

写真がとっても得意な当社の
職員さんの写真をご紹介します



きたふく
Instagramも
チェックお願いし
ます😊



英彦山にて



梅

きたふくだより

第276回

5月号

発行者◆北九州福祉サービス株式会社
代表取締役社長 吉塚浩
住 所◆〒802-0077
北九州市小倉北区馬場
1丁目3番21号
編集者◆お客様相談室 村上麻衣子
☎ ◆093-533-1294



今月のヘルパー月間テーマ

「緊急連絡先の確認」

・緊急時に備え、最新情報の確認をします。



北九州市から 表彰されました

自治会活動応援事業者表彰

きたふくの八幡西区の拠点(ケアプラン、ヘルパーセンター、デイサービス、小規模多機能、グループホーム)の地域活動が、令和6年度の北九州市自治会活動応援事業者として表彰されました。

これは、10年以上継続して地域活動に参画し、地域コミュニティの活性化や住みよい地域づくりを支援している企業や団体を表彰する制度です。

今回、きたふくの八幡西区における清掃活動や各種行事、黒畑校区の「ふくしのまちづくり5カ年計画」策定への協力、毎年恒例の「きたふく感謝祭」などの14年にわたる活動が評価されました。

きたふくは、北九州市が人と人とがつながり心豊かに暮らせるより良い街となりますよう、これからも積極的な活動を継続してまいります。

地域の皆様への感謝とともに…。



介護保険説明会



きたふく感謝祭2024



武内市長から表彰いただき記念撮影

簡単ヘルパーレシピ

【お豆腐つくね甘酢照り焼き】

◆材料◆

- A・鶏ひき肉 200g
・木綿豆腐 100g
・長ネギ 15cm
・おろししょうが(チューブ)3cm
・塩コショウ 少々
・鶏ガラスープの素 小さじ1/2
・片栗粉 大さじ2

- B・しょうゆ 小さじ4
・みりん 小さじ4
・砂糖 小さじ4
・酢 小さじ4

- ①長ネギをみじん切りにする
- ②ボウルにAと①を入れ、よく混ぜる
- ③4等分にして、小判型に成形する
- ④フライパンに油を熱して、③を入れこんがり焼き色がつくまで焼く
- ⑤裏返してふたをして弱めの中火で5分蒸し焼きにする
- ⑥合わせたBを加えて煮からめる
- ⑦器に盛りつけて、お好みで白いりごまをふる

長ネギを添えても美味しい！

YouTube公開中！



簡単！ヘルシー😊

お豆腐つくね
甘酢照り焼き

気まぐれ編集後記

～学ぶ～



「勉強になった。また一つ覚えた。」これは、とある女性(75歳)の口癖です。本を読んで言い、テレビで情報を知っては言い、時にその情報をメモしています。“学ぶ”ことは年齢に関係なくできるものですよね。先日のきたふく研修会は目からうろこ…新しい介護の方法を知ることが出来て、個人的にとっても楽しい研修会でした😊さて、新年度を迎え1ヶ月。今年度は何か新しい学びがあるのでしょうか…😊？皆様も何か新しいことを学んだら是非きたふくスタッフに教えてくださいね😊

きたふく研修会を 開催しました

～介護の負担軽減がもたらす本人への好果～
講師 田中義行氏(理学療法士・株式会社
大起エンゼルヘルプ介護事業部部長補佐)



田中義行氏

北九州市立
戸畑市民会館中ホール

3月14日に社員の教育と北九州の介護力向上を目的に社外の方にもご参加いただける研修会を開催しました。(inウエル戸畑/約300名が参加！)

講義では動画や実技を交えて“どうすれば腰への負担が軽減されるか”“介護する側が楽な姿勢である時は介護される側も負担を感じていない”など、すぐにでも介護の現場で役に立つ内容をお話いただきました。

中には過去に習った介護方法よりも、負担のかからない方法があったり、室内で履いている滑り止め付の靴が、実は歩行の妨げになる場合があったり…。目から鱗(うろこ)の話が盛りだくさんで会場からは「ほお～」「ええ～！本当や～👏」などの歓声があがっていました。

参加された方からは「もっと話が聞きたかった」「新しい視点での介護技術を学ぶ事ができた」「今回の研修を介護の仕事で活かしたい」などの感想が聞かれ、とても良い時間を過ごすことができました。

外部講師をお招きしての研修会は久しぶりとなりましたが、今回の研修は介護する人、される人の双方にとってより良いケアを実現するための重要なヒントを得る貴重な機会となりました。



実技をする様子

😊おまけ😊

運営スタッフも
実技に参加😊



受付

長年、野菜作りをされている小濱様。プロの農家？と思わせるほど立派に育つ野菜の数々…。年々足腰の痛みがひどくなったり、筋力の低下を感じたりする中、懸命に畑仕事をこなされます。「庭の畑やお花を愛するキレイ好きな方。食事も自分でされているので、頑張り屋さんだなと思います。」と担当ヘルパー。そして、担当リーダーは「穏やかで笑顔が多く前向きな方☆」と印象を語ります。



「ヘルパーさんが来てくれて嬉しい。」とってください、同時に「黙っておりきらんけん、つい話し過ぎてしまう。ヘルパーさん迷惑やないかねえ？」と言われますが…そんな心配はご無用😊笑顔が多く楽しい小濱様にヘルパーは元気をいただきながら活動させていただいています😊



ご主人と一緒に始められた畑仕事。3年前ご主人が逝去されてからは一人で畑を守られています。今はサラダ菜、葱、ニラ、大根、ほうれん草、春菊、カブを植えられています。「土に肥料をまいたのでこれから夏野菜を植えようと思う。」と、また次の楽しみがあるようです。自分で食べる分の野菜は自分の畑で作り、自分で調理されて召し上がります。野菜を買ったことがないため、昨今の野菜の価格高騰が分からず、大根の値段を聞いてびっくりされたそうです。すごすぎる…🐼！



誕生日にご家族からもらった
シクラメンと一緒に☆

年中裸足で過ごされています👣
転倒防止の為に、これも
元気の秘訣になっているようです✨

担当の徳弘チーフが訪問した際に印象に残っている小濱様の言葉…。
「夫を亡くして一人での生活は、夜中に“寂しいとはこういうことか…”
としみじみ思う。でも考えたってきりがないけんねー、何も考えないで寝
るんよ。」この言葉に胸がぎゅーっとなりましたが…。しかし小濱様はその
寂しさにも負けず、市民センターの体操に行かれたり、訪問リハビリで
リハビリをされたり、前向きに過ごされています。今後も体操やリハビリ、



畑仕事の様子



そしてご主人との思い出の詰まった宝物でもある
畑を継続することを目指にされています。
「誰もおらんけど“おはよう”とか“おやすみ”
とか口に出して言うんよ。おかしいやろうけどね。
誰も返事はせんけどね、ものは言うんよ。」と
毎日声に出して朝を迎え、同じように晩は休むこ
とを教えてくださいました。まるで亡きご主人に
話しかけるかのような毎日のルーティン。このこ
とで生活のメリハリがついているのかもしれませんが
。これからも、大切な畑を続けることができる
よう、ヘルパーも陰ながらサポートさせていただ
きます。夏野菜、楽しみです☺

(取材：八幡東 竹内所長・徳弘千一フ/紙面構成：村上)

このお雛様は、60年の歳月をかけて色々な時代で呼吸をしています。女の子の幸せを願って毎年出しています。旧ひな祭りの4月3日までには、箱にしまって来年お日様に当ててまた笑顔を見たい。お雛様の顔は、人に元気を与え、この子達も福祉のような仕事をしていると感じています。



門司区 中岡純子様



八幡東区 簾章子様



八幡西区 宮原次枝様



小倉北区 I. T 様



八幡西区 花田シゲ子様

※ゴールデンIIゴールデンウィーク

小倉南区 向山千代孝様

※
 ゴールデン アヤメ咲く道 母連れて
 露天風呂 星空見つめ 感無量
 ドッグラン 五月五日に 孫と犬
 早朝や 白魚とりの 船に乗り
 グランドに 桜満開 球を追う
 窓開けし 桜満開 花見酒
 花農丘 色とりどりの チューリップ



赤ピンク 椿の花の 競い咲き
晴れた空 石にはさまれ クロッカス
春の日や 心地良さに 犬遊ぶ
小鳥きて 椿の花と かくれんぼ
春なのに 連絡つかぬ 人恋し
老いてなお 元気で過ぐすと 決めた春



戸畑区 中菌子工様

きたふくだより掲載作品を
常時募集しております。
俳句・短歌・詩・書・絵画...etc.
ヘルパー、リーダーなどきたふくスタッフに
お渡しいただくか郵送でも♪
お待ちしております！



[郵送先]〒802-0077
小倉北区馬借1丁目3番21号
北九州福祉サービス株式会社
「きたふくだより」担当村上宛